

MORI MORI PRESS

2013

vol.30

モリモリアレス

森田としかず(前埼玉県議会議員)

昭和49年9月熊谷市久保島生まれ
 広瀬保育園、熊谷市立玉井小・中学校、埼玉県立熊谷高校、
 早稲田大学政経学部、カナダ・マギール大学留学、
 早稲田大学大学院博士課程を経て…
 28歳・県議選初挑戦(23票差で次点)
 30歳・訪問介護事業開始 32歳・県議選初当選
 33歳・介護施設上川原んち開設 36歳・県議選2期目当選
 38歳・衆議院議員選挙初挑戦(55,663票で次点)

〒360-0831熊谷市久保島1003-2
 tel.048-530-6001 fax.048-530-6002

morimorita 森田俊和

モリモリプレスとは!?

森田としかずのビジョンや政治に対する思い、地域活動の記録などを皆様にお伝えする広報紙です。
 ※バックナンバーはホームページからダウンロードいただけます。



普天間基地現地レポート

米軍基地を抱える沖縄 防衛の最前線、賛否複雑な心境…

先日、日本青年会議所の会合がありまして(※)沖縄に行ってきました。せっかくの機会ですので、何かしら国の政治に関係のあることをしてこようと思い、普天間基地を見学してまいりました。

まず、基地のゲートに行くと目につくのは、公道や基地のフェンスに掲げられている幟旗や横断幕です。「オ



写真1 フェンスには横断幕が…

スプレイ出て行け!」、「海兵隊出て行け!」といった内容のもので、(写真1、写真2)明らかに政治的な主張をもった内容で、普通でしたら公共のものに貼ったり設置したりということは許されず、撤去を求められてしかるべきものです。これはおかしいと思い、早速警備に就いていた沖縄県警機動隊の方にお話を伺いました。すると、「注意はするのですが、それ以上は…。いろいろと難しい状況で…。」とのこと。さらには、「これを付けに来る方と、はがしに来る方と両方がいらっしゃいます。」ということでした。反基地運動をいたずらに刺激しないよう、このような警備や法規の運用になっているようです。

次に基地を見下ろす高台に登りました。(写真3)良くニュースにも出てきますが、確かに周辺は住宅地です。ただ、この辺の事情も難しく、今回お世話になったタクシーの運転手さんに聞くと、もともと基地のあった所に住宅地ができ、その住宅地の子どもたちのために学

校もできた、とのことです。米軍に用地提供のお願いをして、学校用地としたそうです。もともと日本の土地だから、米軍にお願いするのはおかし



写真2

い、ということも言えるかもしれませんが、とにかくお願いして作らせてもらったというのですから、複雑な事情ですね。

さて、沖縄の人々が基地に対してどんなことを思っているのでしょうか。反対する人、賛成する人、両者いらっしゃるのは、当然です。中には賛成と反対とが入り混じり、心中揺れる方もいらっしゃるでしょう。米軍基地で働く方は基地が撤退すると職に困り、土地を基地に貸している人は地代が入ってこなくなります。(ちなみに今回の運転手さんは、元米軍用のタクシー運転手だったそうです。)さらに複雑なのは、沖縄に住まわずに米軍基地内の不動産を所有し、地代を得ている人もいるそうで…。基地周辺や飛行経路を離れると、穏

目で見える地域に根ざす活動記録



いのり星 in 星川

【11月4日】熊谷青年会議所の事業で、星川に青いLEDのボールを放流しました。まさに星の流れる川、星川になりました!子どもたちの夢を載せて。



熊高の森づくり

【11月4日】長瀬の宝登山にて、植樹をしてきました。2号地という新しい場所に植えましたが、かなりの急斜面でした。熊谷高校OBの奥様である竹下景子さんも参加!